

和歌山

あなたと

県

をつなぐ広報紙

# 県民の友 8

No.984

令和2年

[2020]

月号

県政最前線

スマートに  
農業をもっと





### 県政最前線

# 農業をもっとスマートに

けんちょうけんきゅうすいしんしつ  
問 県庁研究推進室 ☎073-441-2995

和歌山県の農業は、果樹の産出額が農産物全体の約6割を占めています。京阪神に近いという立地条件と温暖な気候条件を活かして、果樹などの商品作物を中心にさまざまな種類の作物を栽培しています。

県では、収益性の高い農業の実現をめざし、これまでにさまざまな取組を行ってきました。その結果、最近5カ年の農業産出額の伸び率が全国2位になるなど、取組の効果が出てきています。

また、日本産の農産物は安全性が高く品質も良いことから、今後、海外で需要増加が見込まれる有望な産業です。全世界に向けて和歌山産の農産物を販売していくため、さらに活性化させていかなければいけません。

一方で、近年は労働力不足が問題となっています。県では、この労働力不足を解消し、超省力化や生産性向上、高品質生産などを可能にする「スマート農業」への取組を推進していきます。

## スマート農業とは

のうぎょう

スマート農業は、高齢化や労働力不足など生産現場での課題を解決するため、これまで培われてきた農業技術に、ロボット技術やICT(情報通信技術)などの先端技術を取り入れた新しい農業です。農作業の省力化や生産性の向上だけでなく、集積したデータを解析することで農作業の技術習得が容易となり、若者や女性など新たな担い手・労働力の確保にもつながります。

## スマート農業の効果

### 作業の自動化

ロボットや管理システムなどの活用により、作業を自動化して人手を省くことができ、身体的に負担の大きい作業から解放されます。

### 技術の継承

熟練者の技術やノウハウなどをデータ化することで、新規就農者でも短期間で技術が習得でき、技術の継承が可能となります。

### データの活用

収集した気象、生育・品質に関するデータを解析し、農作物の生育や病虫害を予測することで、必要な場所にだけ農薬を使用するなど、高度な栽培管理が可能となります。

スマート農業への取組として、県内の試験場でもロボットなどの先端技術の導入を進めています。

### アシストスーツ

人力に頼っている農作業で、腰や身体への負担を軽減。負担の少ない姿勢で長時間の作業が可能。



### 農業用ドローン

農薬散布や生育状況の確認など、さまざまな目的で利用が可能。特に傾斜地などにおいて作業効率向上。



### オランダ型農業の特徴から見た県農業の方向性

オランダ	和歌山
(1) 積極的な設備投資による生産性向上 ① 大規模化 ② 大量・均質生産、安定供給 ③ 省力化	① 小規模でも収益性が高い農業経営 ② 高品質化、高付加価値化、安定供給 ③ 省力化
(2) メーカー主導の技術普及 ・企業や民間コンサルによる普及	・企業の農業関連産業への参入を働きかけ(行政主導) ・技術革新による農業活性化
(3) 選択と集中 ・少数品目の生産	・多種多様な品目の生産
(4) 企業家としての高い教育レベル ・経営マインドを持った人材	・法人化等による企業的な農業経営

## オランダ型先進農業の導入

県では、平成29年からスマート農業先進国であるオランダに職員を派遣し、取組を学んでいます。オランダの国土面積は九州とほぼ同じですが、スマート農業への取組により面積当たりの収穫量が非常に多く、世界第2位の農産物輸出国となっています。大規模な企業経営で生産品目も厳選し、最先端技術で環境制御した施設内で生産しているのが特徴です。

しかし、オランダの環境制御技術は大規模施設を対象としたもので、本県のように小規模な施設では高コストになるため、そのまま導入するのは適当ではありません。そのため、オランダの技術を活かしながら、小規模でも導入可能なシステムに変更する必要があります。



### スマート農業普及に向けた方針

#### システムの低コスト化

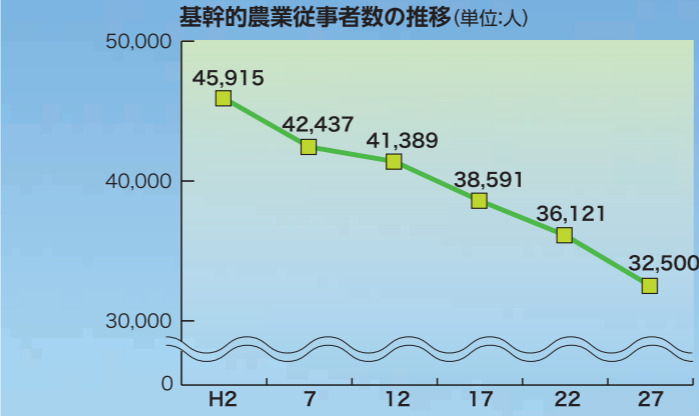
農業試験場と暖地園芸センターにICTを活用した統合環境制御温室を整備し、低コストで導入可能な環境制御システムとその制御方法について研究を実施しています。

#### スマート農業実践者の育成

農業試験場等に整備した統合環境制御温室を、農業者や学生の技術習得の場としても活用します。また、農林大学のカリキュラムにオランダ型施設園芸技術を組み入れるなど、スマート農業を実践できる農業者の育成にも取り組んでいます。

#### メーカー主導の技術普及

民間企業が持つ技術力を現場に活かすため、メーカーと農業者の意見交換、マッチングにより参入機会を積極的に創出することで、生産現場の技術革新を促進します。



最近5カ年の農業産出額の推移(単位:億円)

順位	都道府県	農業産出額		伸び率
		H26	H30	
1	秋田県	1,473	1,843	25%
2	和歌山県	952	1,158	22%
2	高知県	962	1,170	22%
4	山梨県	797	953	20%
5	宮城県	1,629	1,939	19%



# 新型コロナウイルス感染症

2月13日に県内で初めて新型コロナウイルスの感染者が確認されてから半年を迎えます。県内では、保健行政や医療機関の努力と県民の皆さんの行動・営業の自粛の結果、感染拡大を抑えることができました。県では、医療提供体制を強化するとともに、県民の経済活動と生活を支援するため、4~6月の補正予算等により緊急対策を講じています。

雇用の維持と事業の継続等  
**259億74百万円**

医療・福祉の提供体制の確保、  
感染拡大防止等  
**269億62百万円**

学校再開に伴う  
感染症対策・学習保障等  
**38億88百万円**

## 4月補正予算 総額113億93百万円

### 雇用の維持と事業の継続等

- **中小企業融資制度実施** 【72億94百万円】  
中小企業に対する制度融資の融資枠を拡大するとともに、無利子融資を行うための利子補給を実施
- **生活福祉資金特例貸付の原資増額** 【2億59百万円】

県中小企業融資制度の融資枠を拡大するとともに、国の補正予算も最大限に活用して、医療提供体制を整備

### 医療提供体制の整備と感染拡大の防止等

- **感染症対策(感染症病床確保)** 【5億20百万円】
- **地域医療推進施設設備等整備** 【5億66百万円】  
感染症指定医療機関等において感染症病床を確保するとともに、必要となる設備や体制の整備を支援
- **感染症対策(検査体制の確保)** 【1億14百万円】  
検査体制を確保するため、PCR検査の実施に必要な試薬類や機器を購入

## 5月補正予算 総額38億11百万円 **和歌山県独自の支援策を創設**

### 雇用の維持と事業の継続等

- **事業継続支援金** 【17億79百万円】  
感染症の影響により売上が50%以上減少した県内事業者の事業継続に向け、従業員規模に応じ、原則、20~100万円の支援金を支給
- **県内事業者事業継続推進** 【15億円】  
感染症の影響により売上が20%以上減少した県内事業者が、事業継続や危機的状況の打破、安心・安全の確保のために実施する取組に対して支援

地域経済の危機的状況を打開するため、全国のトップを切るスピードをもって、「**全業種、全ての人**が対象」**「困っている人を助ける」「事業継続に資する」の3つの原則**をもとに独自の支援策を創設

- **観光関連事業者緊急融資** 【2億19百万円】  
経営悪化が深刻な県内の観光関連事業者の当面の資金繰りを支援するため、新たな融資制度(1年間無利子・保証料免除)を創設し、利子補給及び保証料補助を実施

## 6月補正予算(追加分含む) 総額411億76百万円

### 雇用の維持と事業の継続等

- **和歌山県家賃支援金の支給** 【28億55百万円】  
感染症の影響により売上が50%以上減少した事業者等に対して支給される国の家賃支援給付金に上乗せして、県独自の家賃支援金を支給
- **和歌山県観光客あんしん受入環境整備** 【5億円】  
県内観光関連事業者が実施する大規模な感染症対策に係る経費を支援
- **県民リフレッシュプラン販売促進** 【3億50百万円】  
県民の方が県内宿泊施設等を利用した際に、宿泊費用等の一部を割引

### 医療・福祉の提供体制の確保

- **感染症に対応するための病床の確保** 【59億84百万円】  
感染症に対応するための病床を追加で確保するとともに、病床確保に係る補助単価の引き上げや、病床を確保するために非稼働となる病床への支援を実施
- **中核医療機関におけるPCR検査機器整備** 【55百万円】

国の第2次補正予算も活用しながら、事業継続支援金の予算増額や新たな支援策の創設とともに、医療提供体制を整備

# スマート農業の推進

のうぎょう

すいしん

スマート農業は、これまで熟練者の経験と勘に強く依存してきた生産方法を変え、和歌山県の農業を大きく飛躍させるものであり、いかに農業者に普及させるかが重要になります。今後拡大する世界からの需要を取り込み、農業活性化のチャンス逃さないために、スマート農業導入への支援を拡充しています。

## Step1 知る

スマート農業についてのイベントを紀北と紀南で開催し、学びの機会を提供します。

### ■ スマート農業フェアの開催

- 実践者や研究者による講演
- ささまざまなメーカーによる機器の展示、プレゼンテーション
- 農業者とメーカー等をマッチングするイベントを実施



**今回の開催**  
**スマート農業フェア**

日時 令和2年11月4日(水)  
10時~15時30分

場所 情報交流センター  
Big・U(田辺市)

内容 スマート農業の取組に関する講演、製品の展示、相談など

問 県庁研究推進室  
☎ 073-441-2995

## Step2 試す

果樹や施設園芸などの生産現場で、最新機器の実演を行います。対象となる機器や作物も拡大します。

### ■ 生産現場における最新機器の実演

- リモコン式草刈り機・自走式運搬車等
  - 環境制御装置等
- 施設園芸で、温度・湿度・CO<sub>2</sub>濃度・光環境などを調節することにより、作物にとって最適な環境で栽培でき、収穫量の増加や高品質化を図ることができます。



## Step3 導入する

機器を導入する際の補助だけでなく、導入後も適切に機器を活用できるように操作講習を実施するなど、支援を拡充します。

### ■ スマート農業 実践塾の開催

機器を扱う農家の技術向上のため、操作講習や専門家による実践講義・現地研修などを行う実践塾を開催します。

### ■ 機器導入への補助

最新機器や先端技術を導入しやすくするため、費用の一部を補助しています。

- 施設園芸**  
次世代野菜花き産地パワーアップ事業  
対象機器 環境制御装置、環境モニタリング装置等※  
補助率 1/3以内  
上限額 2,500万円(1事業主体)  
※対象機器は順次追加予定
- 果樹**  
日本一の果樹産地づくり事業  
対象機器 農業用アシストスーツ、農業用ドローン等※  
補助率 1/3以内  
上限額 1,200万円(1事業主体)

### 果樹

操作講習 (県内各地域で開催)  
対象の機器は、農業用ドローン、リモコン式草刈り機等の予定。

### 施設園芸

施設環境制御の専門家等による実践講義 (全5回の体系的講義)  
環境制御に取り組んでいる、または取り組もうとする方を対象に、専門家による実践講義や現地研修を開催。  
登録制で30名程度。

### インタビュー



農家 伊奈 稔勝さん

生産性を向上させる方法を検討していたところ、複合環境制御装置のを知り、県などの支援もあって2年前に導入しました。栽培環境が数値で確認できるので、装置を導入している農家さんの数値を参考にすることで、環境の改善に取り組んでいます。経験が浅くても収穫量や品質の向上につながる事ができるので、今後も、集積したデータを分析して、栽培技術の向上に活かしていきたいと思っています。

# 新型ウイルス感染症に関する主な支援策

## 【事業者向け】

下記支援策は7月8日時点の情報です。

県独自の支援策


	概要	対象	問合せ先
給付	持続化給付金 限度額: (中小企業等) 200万円 (個人事業者) 100万円 申請: 令和3年1月15日まで	令和2年1~12月において、いずれかひと月の売上が前年同月比で50%以上減少した事業者等	持続化給付金事業コールセンター ☎0120-115-570 ☎03-6831-0613
	事業継続支援金 支給額: 従業員規模に応じ最大100万円 対象月: 令和2年1~12月 (創業者は開業月~5月) 申請: 令和3年2月28日まで	原則、県内に主たる事業所を有し、国の持続化給付金の給付を受けた事業者	支援本部相談窓口 ☎073-441-3301 FAX073-422-2211
	<b>追加</b> 家賃支援給付金 限度額: (個人) 300万円 (法人) 600万円 申請: 令和3年1月15日まで	令和2年5~12月において、①いずれかひと月の売上が前年同月比で50%以上減少 ②連続する3カ月の売上が前年同期比で30%以上減少 ①②のいずれかに該当する事業者	家賃支援給付金コールセンター ☎0120-653-930
	<b>追加</b> 和歌山県家賃支援金 支給額: 国の給付額の1/4 限度額: (個人) 75万円 (法人) 150万円 申請: 令和3年2月28日まで	原則、県内に主たる事業所を有し、国の家賃支援給付金の給付を受けた事業者	支援本部相談窓口 ☎073-441-3301 FAX073-422-2211
	雇用調整助成金 助成率: (中小企業) 4/5 (上限15,000円) ※解雇等を行わない場合は10/10 ※教育訓練加算額: (中小企業) 2,400円	休業手当等を支払う事業者	和歌山労働局・各ハローワーク 県個別相談窓口 ☎073-488-3445
	教育訓練の推進 助成金(加算): 3,000円 (1日、1人、研修が半日の場合0.5日で計算) 申請: 令和2年12月28日まで	県内に本店または主たる事業所を有する事業主で令和2年4月1日~9月30日に実施した国の雇用調整助成金(教育訓練)の受給対象となる教育訓練	県庁労働政策課 ☎073-441-2790
補助金	県内事業者事業継続推進 限度額: 100万円 補助率: 2/3 (30万円以上の事業) 申請: 令和2年8月31日まで	令和2年2~5月において、いずれかひと月の売上が前年同月比で20%以上減少した県内に事業拠点を有する中小事業者等	支援本部相談窓口 ☎073-441-3301 FAX073-422-2211
	<b>追加</b> 和歌山県安心な観光地づくり促進事業 限度額: 1,000万円 補助率: 3/4 (大企業2/3) 申請: 令和2年10月30日まで	令和2年2~8月において、いずれかひと月の売上が前年同月比で20%以上減少した観光関連事業者	県庁観光振興課 ☎073-441-2424 ☎073-441-2777 県庁食品・生活衛生課 ☎073-441-2620 県庁総合交通政策課 ☎073-441-2343
貸付	観光関連事業者緊急融資 (貸付当初1年間無利子) 限度額: 4,000万円 融資期間: 10年以内 申請: 令和2年12月31日まで	セーフティネット保証、危機関連保証の認定を受けた観光関連事業者で、和歌山県中小企業政策融資要領に規定する宿泊施設等を営む事業者	県内の民間金融機関 県庁商工振興課 ☎073-441-2744
	中小企業融資制度 (貸付当初3年間無利子・無担保) 限度額: 4,000万円 融資期間: 10年以内 申請: 令和2年12月31日まで	売上が減少した事業者で、セーフティネット保証、危機関連保証の認定を受けた方	
	新型コロナウイルス感染症特別貸付 (貸付当初3年間実質無利子・無担保) 限度額: 2億円 融資期間: (設備) 20年以内 (運転) 15年以内	売上が5%以上減少した事業者で、中長期的に業況が回復し、発展が見込まれる事業者	商工中金 和歌山支店 ☎073-432-1281
	新型コロナウイルス感染症特別貸付 (貸付当初3年間実質無利子・無担保) 限度額: (中小) 2億円(小規模) 4,000万円 融資期間: (設備) 20年以内 (運転) 15年以内	売上が5%以上減少した事業者で中長期的に業況が回復し、発展が見込まれる事業者	日本政策金融公庫 和歌山支店 (法人) ☎073-431-9301 (個人) ☎073-422-3151

※持続化給付金、雇用調整助成金の円滑な申請に向けて、県独自のサポート体制を整備しています。

## 【個人向け】

	概要	対象	問合せ先
給付	特別定額給付金 給付額: 給付対象者1人につき10万円 (市町村に郵送またはインターネットで申請)	令和2年4月27日に住民基本台帳に記録されている方	お住まいの市町村役場
	住居確保給付金 支給上限額: (和歌山市の場合) 単身世帯3万4,000円/月 (和歌山市以外の場合) 単身世帯3万2,000円/月 支給期間: 原則3カ月(最大9カ月)	離職・廃業後2年以内の方または休業等により収入が減少し、離職等と同程度の状況にある方	市: 各市福祉事務所 (海南市は市社会福祉協議会) 町村: 各振興局健康福祉部 県庁福祉保健総務課 ☎073-441-2472
貸付	<b>追加</b> ひとり親世帯臨時特別給付金 基本給付: 1世帯5万円(第2子以降1人につき3万円加算) 追加給付: 1世帯5万円	児童扶養手当を受給しているひとり親世帯の方等	お住まいの市町村役場 県庁子ども未来課 ☎073-441-2493 厚生労働省コールセンター ☎0120-400-903
	生活福祉資金の特例貸付 ①緊急小口資金 限度額: 学校等の休業、個人事業主等の特例の場合20万円以内(その他10万円以内) ②総合支援資金(生活支援費) 限度額: (複数) 月20万円 (単身) 月15万円 貸付期間: 原則3カ月以内 申請: 令和2年9月末まで	新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業等により生活資金でお悩みの世帯	お住まいの市町村社会福祉協議会 県庁福祉保健総務課 ☎073-441-2472

## わかやまリフレッシュプラン販売 **追加**

概要	対象	問合せ先
割引額: 1人1泊につき最大10,000円(1/2以内) 期間: 7月8日~9月30日 利用方法: 参加事業者(旅行代理店、宿泊施設)へ予約のうえ、特設WEBサイトで電子チケット(5,000円)を2,500円で必要枚数を購入	県内の宿泊施設等を利用する県民の方	わかやまリフレッシュプラン販売促進事務局 (県民・参加事業者専用コールセンター) ☎0570-01-2288 詳細はこちらをチェック 

掲載のイベントについては、時節柄、中止や延期になる場合があります。詳しくは主催者にお問い合わせください。

### 「県美術展覧会」出品事前申込

**部門:**洋画、日本画、書、写真、工芸、彫塑、華道  
**対:**県内在住・在勤・在学、またはしていた方 ※中学生以下は不可  
**費:**1点につき3,000円 (20歳以下・学生は無料)  
**申・問:**郵送、FAX、Eメール、インターネットで住所、氏名、電話番号、職業、出品部門、出品点数などを8月20日までに県庁文化学術課 FAX073-436-7767  
 e0221001@pref.wakayama.lg.jp

### 県ジュニア美術展覧会作品

絵画・書・立体の3部門の作品を募集。入選以上は県立近代美術館などに展示  
**対:**県内在住・在学の小・中学生 (特別支援学校含む)  
 ※学校・団体経由と個人出品があります。申込方法など詳しくは要問合せ  
**問:**県庁文化学術課

### 空き家なんでも相談会・セミナー

**時・場:**①8月12日(水)那賀振興局(岩出市)  
 ②12日(水)串本町文化センター  
 ③15日(土)有田川町地域交流センターアレック  
 ④16日(日)日高振興局(御坊市)  
 ⑤23日(日)県立図書館(和歌山市)  
 ⑥30日(日)情報交流センターBig・U(田辺市) いずれも13:30~16:00  
 ⑤⑥セミナー開催13:00~  
**申・問:**電話、持参で所定の申込書(申込先、WEBサイト、市町村で配布)を①④各会場建設部②東牟婁振興局串本建設部③有田振興局建設部⑤県庁建築住宅課⑥西牟婁振興局建設部(FAXの場合は県庁建築住宅課へ FAX073-428-2038)

## あなたの作品募集



### ほっとする笑顔つながる 心の絵

見る人の心をあたためる絵を募集  
**対:**県内在住・在勤・在学の方  
**規格:**ハガキ~四つ切り画用紙  
 ※自作で未発表の作品1人1点  
**申・問:**郵送、持参で作品裏面に住所、氏名、電話番号、年齢(学年)、学校名(勤務先)を記入した用紙を貼付し、8月3日~9月11日に県精神保健福祉協会 〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛2階(県精神保健福祉センター内)  
 073-435-5194

### 地域防災リーダー育成講座 「紀の国防災人づくり塾」

災害発生時に適切な行動が取れる地域や企業のリーダーを育成するための講座。修了者には「防災士」試験の受験資格を付与。希望者に防災士試験(1時間)を実施  
**時・場:**①10月4・25日、11月29日、12月6日(試験日) 和歌山市役所  
 ②11月1・15日、12月20日、1月24日(試験日) 田辺市立新庄公民館  
 いずれも日曜9:00~17:00(講義)  
**対:**県内在住・在勤・在学の16歳以上で全講座出席可能な方  
**定:**①30人②20人(先着順)  
**費:**無料(防災士試験費用別)  
**申・問:**郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、振興局、市町村、WEBサイトで配布)を8月18~28日に県庁防災企画課 FAX073-422-7652  
 e0114001@pref.wakayama.lg.jp  
 ※手話通訳・要約筆記は要予約

## おしらせ 8月号の

県庁・県教育庁  
 ☎073-432-4111(代表)  
 〒640-8585 ○○○課あて  
 (県庁の住所記入不要)  
 和歌山県のWEBサイトは  
<https://www.pref.wakayama.lg.jp/>

各振興局代表電話	
海草	県庁代表と同じ
健康福祉部	☎073-482-0600
建設部	☎073-423-3281
那賀	☎0736-63-0100
伊都	☎0736-34-1700
健康福祉部	☎0736-42-3210
有田	☎0737-63-4111
健康福祉部	☎0738-22-3481
西牟婁	☎0739-22-1200
東牟婁	☎0735-22-8551
健康福祉部	☎0735-72-0525
串本支所	
串本建設部	☎0735-62-0755

時・期日・時間 場・場所・会場  
 対・対象・資格 定・定員 費・費用  
 申・申込・応募方法 問・問合せ  
 ☐…Eメール  
 QRコード…県WEBサイトへリンク  
 🔍…WEBサイトを検索  
 \*は県庁の敷地内にはありません

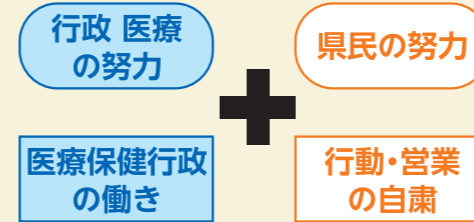
### みんな、たいせつ 「人権感覚を育てよう」 プログラム講師養成セミナー

時:8月27日(木)10:00~16:00  
 場:西牟婁振興局(田辺市)  
 定:30人(先着順)  
**申・問:**電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号、勤務先名(幼稚園、保育所などにお勤めの方のみ)を県人権啓発センター ☎073-435-5420 FAX073-435-5421  
[minnataisetsu@w-jinken.jp](mailto:minnataisetsu@w-jinken.jp)  
 和歌山県人権啓発センター 🔍

## 新型コロナウイルス感染症への備え

### 感染の拡大防止

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策は、保健医療行政の努力と、行動・営業の自粛といった県民の皆さんの努力の足し算であると考えています。



まず、保健医療行政では、「早期発見」「早期隔離」「徹底した行動履歴の調査」という、感染症法の基本を忠実に実行しており、全国初の病院内でのクラスターを早期収束させたことも、メディアなどで「和歌山モデル」として評価されました。

県では、風邪のような症状がある場合はクリニックの受診を呼びかけており、そこで肺炎や味覚・嗅覚異常が認められる場合は、行政がPCR検査を行うことで早期発見につなげています。感染が確認された場合は、速やかに専門病院に入院して隔離し、徹底した行動履歴の調査を行うことで感染拡大を防ぎます。

県内での感染は、行動・営業の自粛など県民の皆さんの努力もあって抑えることができました。

再び感染が拡大し、県民の皆さんに自粛をお願いしなければならない場合に備え、「自粛要請レベルの引き上げ基準」を定めています。しかしながら、行動・営業の自粛は経済や生活への影響が大きいため、できるだけ控えなければいけません。

そのために、医療提供体制や検査体制を充実させ、感染が拡大しても保健医療行政の努力で抑えることができるよう備えています。

### 県民の皆さんへのお願い

・県内での感染拡大を防ぐため、それぞれが3つの安全を心がけて行動しましょう。

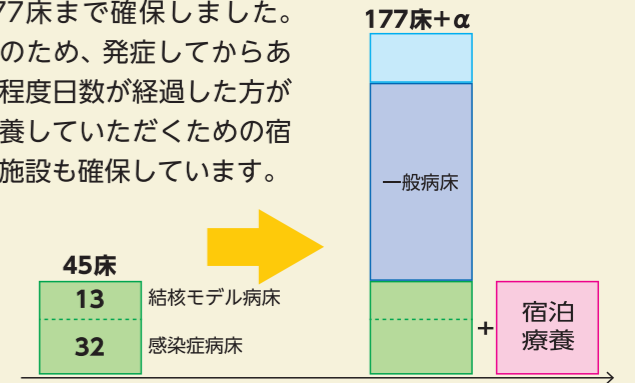
- 安全3原則
- ・安全な生活
- ・安全な外出
- ・安全な営業

・コロナウイルスへの感染を心配しすぎると、経済への悪影響や心が疲弊してしまいます。過剰な心配はやめ、和歌山県の経済を立て直すための活動をしてください。そのために、ぜひ支援策を活用してください。

### 医療提供体制の充実

#### 病床の確保

感染症に対応するための病床は、当初の45床から177床まで確保しました。念のため、発症してからある程度日数が経過した方が療養していただくための宿泊施設も確保しています。



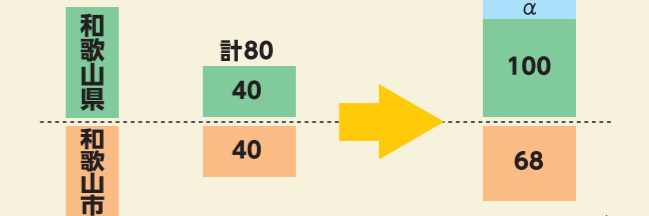
#### PCR検査機器の整備

院内感染防止のため、地域の中核医療機関にPCR検査機器の整備を進めるなど、医療提供体制を充実させます。

#### 検査体制の整備

感染者を早期発見し、早期隔離するためには、特にPCR検査が重要です。

当初は、和歌山市を含めても80検体/日しか検査できませんでしたが、新たな検査機器の導入などにより、168検体/日まで対応が可能となります。



※α:県が10病院に配備予定。1病院20検体/日以上は可能

#### 健康相談窓口

専用ダイヤルを開設していますので、健康に不安がある方はご相談ください。

専用ダイヤル(令和2年7月8日時点)  
 ☎073-441-2170 FAX073-431-1800  
 受付時間 9:00~21:00(土日祝含む)

福祉・介護・保育のしごとフェア

時:8月14日(金)13:00~15:30
場:田辺市民総合センター
問:田辺市社会福祉協議会・紀南福祉人材バンク ☎0739-26-4918
※原則要事前申込。詳しくは要問合せ
※一時保育、手話通訳、要約筆記は要予約

和歌山県社会福祉協議会

お盆UIターン相談会(予約制)

移住相談など
時:8月14日(金)・15日(土)
いずれも10:00~16:30
場:わかやま定住サポートセンター(和歌山市)
申・問:電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号、希望日時を8月12日までにわかやま定住サポートセンター
☎073-422-6110 FAX073-422-6150
✉e0222002@pref.wakayama.lg.jp
ワカヤマライブ



紀北青少年の家
〒649-7112 かつらぎ町中飯降1317-3
☎0736-22-5530 FAX0736-22-5531

お月見キャンプ
つきみだんごづく
~月見団子作り~

月見団子作り、野外炊飯など
時:9月5日(土)~6日(日)1泊2日
対・定:小学4~6年生 30人 先着順
費:4,000円/人
申:8月22日まで

※申し込みには、参加者全員の住所、氏名、年齢(学年)、電話番号などが必要
Eメール、FAXで申し込まれた場合は電話で確認してください。
詳しくは各施設へ ○○青少年の家

和歌山大学南紀熊野

サテライト受講生

①大学院科目履修生(2科目)
②学部開放授業受講生(5科目)
※科目や費用など詳しくは要問合せ
時:10月~令和3年2月(金・土曜に開講)
場:情報交流センターBig・U(田辺市)、新宮信用金庫(新宮市)など
対・定:①大卒者または同等以上の学力があると認められる方 各10人(選考)
②高校生または18歳以上の方 各15~30人(先着順)
申・問:郵送で所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を①8月28日②9月17日までに
①和歌山大学学務課学務支援室経済学部係
〒640-8510和歌山市栄谷930
☎073-457-7805
②和歌山大学南紀熊野サテライト
〒646-0011田辺市新庄町3353-9
☎0739-23-3977
和歌山大学南紀熊野サテライト

あなただけの就農相談(予約制)

就農に必要な情報提供と個別相談
時:8月23日(日)9:00~16:00(相談時間は90分)
場:県就農支援センター(御坊市)
定:4人(先着順)
申・問:電話で住所、氏名、電話番号、相談希望時間を8月20日までに会場
☎0738-23-3488



観光ゼミナール

スノーケリング体験
時:9月6日(日)
①8:00~12:00②12:00~16:00
場:白崎海洋公園(由良町)
対:小学5年~中学3年生
定:各20人(抽選)
費:500円(材料費、保険料)
申・問:FAX、Eメール、インターネットで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を8月24日までに日高広域観光振興協議会(日高振興局企画産業課内)
☎0738-24-2911 FAX0738-24-3312
✉e1305161@pref.wakayama.lg.jp
紀中を巡る
※着替え、濡れてもよい服装



県立産業技術専門学院 オープンキャンパス

時:9月5日(土)9:30~
場:①和歌山産業技術専門学院(和歌山市)②田辺産業技術専門学院(情報システム科のみBig・U)(田辺市)
対:中学・高校生、一般
申・問:電話、FAX、インターネットで氏名、電話番号、学校名(学生のみ)、体験希望科(①は総合実務科除く)を9月3日①15:00②13:00までに各会場
①☎073-477-1253 FAX073-477-1254
②☎0739-22-2259 FAX0739-22-3123



介護の仕事未経験者向け 介護基礎研修会・就職相談会

時:①9月7日(月)・9月8日(火)
②9月18日(金)・19日(土)
いずれも9:30~
場:①田辺市民総合センター
②和歌山市民会館
対・定:介護未経験の中高齢者等で就職希望の方など 各10人(先着順)
申・問:FAXで所定の申込書(申込先、市町村で配布)を県介護普及センター
☎0739-22-6589 FAX0739-22-6569
和歌山県福祉人材センター

アルコール健康障害講演会

専門医による講演、アルコール依存症体験談など
時:9月5日(土)13:30~16:00
場:東牟婁振興局(新宮市)
定:40人(先着順)
申・問:電話、FAXで氏名、電話番号を8月28日(手話通訳・要約筆記希望者は7日)までに県精神保健福祉センター
☎073-435-5194 FAX073-435-5193

県立文書館歴史講座

テーマ:①日高町小浦浄土院の焼火地蔵と漁師②川上不白と紀州徳川家の茶の湯③陸奥宗光の政治スタイル
時:①8月22日②29日③9月5日
いずれも土曜13:30~15:00
場:きのくに志学館(和歌山市)
定:各45人(先着順)
申・問:往復ハガキで住所、氏名、電話番号、希望の回を県立文書館
〒641-0051和歌山市西高松1-7-38
☎073-436-9540

農林水産関係の新規研究テーマ募集

県の試験研究機関が取り組む新規研究テーマを募集
申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を9月4日までに県庁農林水産総務課研究推進室
✉e0701003@pref.wakayama.lg.jp

県点字図書館からのお知らせ

①身体障害者パソコンボランティア養成講座
外出困難な在宅の身体障害者に、自宅などでパソコン操作を支援するボランティアを養成
時:9月12日(土)・13日(日)
いずれも9:30~15:30
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
定:5人(先着順)
②点訳ボランティア養成講座
県点字図書館の蔵書・資料を点訳するボランティアを養成
時:9月26日(土)~令和3年3月13日(土)全18回
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
定:10人(選考)
費:1,540円(テキスト代)
①②共通
申・問:①郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、年齢、電話(FAX)番号
②インターネットで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を①9月8日②8月31日までに県点字図書館
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛5階
☎073-488-5721 FAX073-488-5731
✉wakaten@wakaten.jp
和歌山県点字図書館

高野・熊野地域通訳案内士(和歌山県版通訳ガイド)

外国語による通訳案内資格取得
時:9月~令和3年3月(研修・試験)
対:【英語】TOEIC785点以上または英検準1級以上、【中国語】中検2級以上またはHSK5級以上、【フランス語】仏検2級以上、【スペイン語】西検3級以上またはDELEB1以上の語学力がある方
定:100人程度(先着順)
申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を8月31日までに県庁観光交流課
FAX073-427-1523
✉e0625001@pref.wakayama.lg.jp



県男女共同参画センター

“りいぶる”からのお知らせ
①キャリアデザイン講座
講師:武田由利子氏(慶愛学院 キャリアコンサルタント 産業カウンセラー)
時:9月2日(水)10:00~17:00
場:県男女共同参画センター(和歌山市)
対・定:県内在住・在勤の若手女性従業員 20人(先着順)
②保育つき読書の時間
時:9月10日(木)10:00~12:00
場:県男女共同参画センター(和歌山市)
対・定:保護者と子供(6カ月~未就学児)10組(先着順)
③はじめての男女共同参画エキスパンダー養成講座(実践編)
時:8月30日、9月13・27日いずれも日曜10:30~15:30
場:有田振興局(湯浅町)
定:30人(先着順)
①~③共通
申・問:郵送、電話、FAX、Eメール、インターネット、来所で住所、氏名、電話番号、(①のみ勤務先②のみ子供の名前・年齢)を(②8月30日③一時保育希望者は8月19日までに)県男女共同参画センター
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛9階
☎073-435-5245 FAX073-435-5247
✉①e0315011@pref.wakayama.lg.jp
②③libre@sirius.ocn.ne.jp



紀の国Web就職フェア

時:8月23日(日)10:00~17:00
申・問:インターネットで住所、氏名、電話番号、メールアドレスを県庁労働政策課



保育士応援カフェ

保育士として再就職を検討されている方の情報交換の場
時:9月9日(水)13:30~15:30
場:よりみちサロンいおり(田辺市)
問:紀南福祉人材バンク
☎0739-26-4918

## 自衛官募集中

「国家を守る、公務員。」  
問:自衛隊和歌山地方協力本部  
☎073-422-5116  
県庁市町村課、市町村  
自衛隊和歌山

## 個人事業税

個人事業税(前期分)の納期限は8月31日(月)です。お近くの金融機関、コンビニ、スマートフォン決済アプリでお早めに納めてください。なお、新型コロナウイルスの影響により事業収入などに相当の減少があった方は、徴収の猶予を受けることができます場合があります。納期限までにお問い合わせください。

問:和歌山県税事務所 ☎073-441-3394  
紀北県税事務所 ☎0736-61-0010  
紀中県税事務所 ☎0737-64-1259  
紀南県税事務所 ☎0739-26-7908

## 児童扶養手当、特別児童扶養手当 受給者の皆さんへ

児童扶養手当は8月中に、特別児童扶養手当は8月12日～9月11日に、お住まいの市町村へ現況届(所得状況届)を提出してください。提出がないと、手当は支給されません。  
問:市町村、各振興局総務福祉課(串本支所は地域福祉課)、県庁子ども未来課・障害福祉課

## 消防設備士講習

時・場:①10月22日(木)・23日(金)・29日(木)・30日(金)\*県勤労福祉会館プラザホープ(和歌山市)  
②10月16日(金)紀南文化会館(田辺市)  
対:消防設備士免状交付日以後における最初の4月1日から2年以内または前回講習受講日以後における最初の4月1日から5年以内の方  
費:7,000円(テキスト代など)  
申:持参で所定の申込書(申込先で配布)を8月31日～9月4日に振興局総務県民課(海草除く)、問合先(協会)は簡易書留送付可)  
問:県消防設備保守協会  
〒640-8249和歌山市雑賀屋町52南方ビル3階 ☎073-402-2657

和歌山県消防設備保守協会

## 9・10月開始の職業訓練受講生

就職に有利な専門知識や技能を習得  
科目:①介護職員初任者養成科  
②基礎から学ぶJava+Pythonプログラミング実践科③電気設備技術科  
④住環境計画科  
⑤初歩からのパソコン基礎科  
⑥パソコン事務科⑦OA事務科  
⑧OA事務・Web科  
⑨実務作業科(障害者対象)  
⑩パソコン・簿記事務科  
場:①～④和歌山市⑤岩出市⑥日高町⑦～⑨田辺市⑩新宮市  
申・問:ハローワーク(申込締切日あり)  
※詳しくはWEBサイトを要確認

和歌山労働局 職業訓練

## 「公の施設」の指定管理者

令和3年3月末で指定管理期間が満了する施設の指定管理者を募集します。募集要項の配布時期や申請受付期間については、お問い合わせください。  
【募集予定施設一覧】  
県立情報交流センター(田辺市)  
問:県庁情報政策課  
県NPOサポートセンター(和歌山市)  
問:県庁県民活動団体室  
ディンギーマリーナ、クルーザーマリーナ、和歌浦漁港指定漁港施設、加太みなとまち(和歌山市)  
問:県庁港湾空港振興課  
和歌山ビッグ愛、和歌山ビッグホエール、和歌山ビッグウエーブ(和歌山市)  
問:県教育庁スポーツ課

## 危険物取扱者保安講習

時・場:①10月1日(木)・2日(金)有田市文化福祉センター  
②10月12日(月)～16日(金)\*県勤労福祉会館プラザホープ(和歌山市)  
③10月26日(月)紀南文化会館(田辺市)  
④10月27日(火)那智勝浦町体育文化会館  
対:危険物製造所などで危険物取扱作業に従事し、原則前回(平成29年度)受講した方  
費:4,700円(テキスト代など)  
申:持参で所定の申込書(申込先で配布)を8月17～21日に振興局総務県民課(海草除く)、問合先(協会)は簡易書留送付可)  
問:県危険物安全協会  
〒640-8269和歌山市小松原通1-1-7サンケイビル5階  
☎073-425-3556  
和歌山県危険物安全協会

## 今月の催し

青字施設 は65歳以上、障害者、高校生以下、外国人留学生などは入場無料  
赤字施設 は入場無料  
展 は展示  
イ はイベント

けんりつ きんたいびじゅつかん  
**県立近代美術館**  
☎073-436-8690 FAX073-436-1337  
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14  
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)  
展 企画展「なつやすみの美術館10 あまたの先日ひしめいて今日」～8月30日(日)  
展 コレクション展2020-夏 特集「浜口陽三」～9月6日(日)

けんりつ はくぶつかん  
**県立博物館**  
☎073-436-8670 FAX073-436-6643  
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14  
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)  
展 夏休み企画展「生誕200年記念 稲むらの火 濱口梧陵」～8月23日(日)

けんりつ しぜん はくぶつかん  
**県立自然博物館**  
☎073-483-1777 FAX073-483-2721  
〒642-0001海南市船尾370-1  
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)  
展 特別展「大集合!はたらくナマコのワンダーランド」～8月30日(日)  
イ キノコや粘菌をさがしてみよう!② 9月13日(日)  
場:根来山げんきの森(岩出市)  
対・定:小学生以上(小学生は保護者同伴) 30人(抽選)  
申:8月30日まで

けんりつ しぜん はくぶつかん  
**県植物公園緑花センター**  
☎0736-62-4029 FAX0736-63-2570  
〒649-6211岩出市東坂本672  
9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館/火曜・水曜(8月中のみ)  
8月の花ごよみ  
ダリア、ハイビスカス、アメリカフヨウ、ブルーサルビア、イッサイサルスベリ  


なんき くまの  
**南紀熊野ジオパークセンター**  
☎0735-67-7100 FAX0735-67-7191  
〒649-3502 串本町潮岬2838-3  
9:00～17:00  
イ ジオパークツアー 8月22日(土)～30日(日)  
申:事前申込  
イ とっても小さな貝を探してみよう  
8月22日(土)・23日(日) 13:00～15:00  
対:小学生程度  
イ ジオの絵本読み聞かせ  
8月29日(土) 10:00～11:00  
対:小学生以下

けんりつ きい ふどき おか  
**県立紀伊風土記の丘**  
☎073-471-6123 FAX073-471-6120  
〒640-8301和歌山市岩橋1411  
9:00～16:30(入館は16:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)  
イ 学芸員講座「熊野④」 9月6日(日) 13:30～15:00  
対・定・申:小学生以上 15人(先着順) 8月21日13:00～  
イ 学芸員講座「岩橋千塚⑬」  
9月13日(日) 13:30～15:30  
対・定・申:小学生以上 15人(先着順) 8月28日13:00～  
イ フトシ先生と観る風土記の植物②  
9月19日(土) 13:30～15:30  
対・定:小学生以上 15人(先着順)  
申:9月4日13:00～

かたおなみ こうえん  
**片男波公園**  
まんようかん けんこうかん  
**万葉館・健康館**  
☎073-446-5553 FAX073-446-5554  
〒641-0022和歌山市和歌浦南3-1700  
9:00～17:00(入館は16:30まで)  
万葉の小路(こみち)のご紹介  
和歌の浦を詠んだ万葉歌碑5基が、公園内「万葉の小路」にあります。万葉館から徒歩10分。潮風に吹かれながら、歴史散歩に訪れてみてはいかがでしょうか。  
※マスク着用のご協力をお願いします。  


けんりつ としよかん  
**県立図書館**  
☎073-436-9500 FAX073-436-9501  
〒641-0051和歌山市西高松1-7-38  
けんりつ きなん としよかん  
**県立紀南図書館**  
☎0739-22-2061 FAX0739-22-4773  
〒646-0011田辺市新庄町3353-9  
(県立情報交流センター Big・U内)  
いずれも9:00～19:00(土日祝は18:00まで)  
休館/月曜(祝日の場合次の平日) 毎月第2木曜  
県立図書館  
イ エントランスコンサート  
9月4日(金) 12:00～12:30  
定:100人程度(先着順)  
イ 南楽音楽文庫アカデミー 秋  
①金曜カレッジ 9月11日(金) 14:00～16:00  
②土曜カレッジ 9月12日(土) 13:30～15:30  
③日曜カレッジ 9月13日(日) 10:00～12:00  
場:①③県立図書館②橋本市教育文化会館  
定・申:各60人(先着順) 8月12日～

けんりつ どうぶつ あいご  
**県動物愛護センター**  
☎073-489-6500 FAX073-489-6504  
〒640-1251紀美野町国木原372  
10:00～17:00 休館/火曜  
イ 犬・猫の飼い方講習会  
8月1日(土)・9日(日)・15日(土)・23日(日)・27日(木)・9月5日(土)・13日(日)・19日(土)・25日(金) 11:00～  
※譲渡を受けるには受講と、犬については狂犬病予防ワクチン接種代2,700円が必要です。  
※県動物愛護センターでは譲渡会を常時開催しています。



和歌山県優良県産品

# プレミアム和歌山

『プレミアム和歌山』は、“和歌山らしさ”“和歌山ならではの”の視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

**やきにくしかにく**  
**こころうたれる焼肉 鹿肉**

自社で処理した美味しい鹿肉のいろいろな部位を混ぜました。タレの味がしっかりとついているので、ごはんのおかずにもピッタリです。

古座川ジビエ 山の光工房 ☎0735-72-6006

抽選で**10名**様にプレミアム和歌山推奨品「こころうたれる焼肉 鹿肉 (200g×3パック)」をプレゼント!

8月20日(木)＜消印有効＞までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入のうえ、ハガキで〒640-8585(住所不要)和歌山県広報課「プレミアム和歌山プレゼント」係へご応募ください。

※皆さんの個人情報、和歌山県個人情報保護条例に基づき適切に取り扱います。

問:県庁広報課 ☎073-441-2032



プレミアム和歌山

## 9月1～10日は屋外広告物適正化旬間

看板などの屋外広告物は、無秩序に設置されてしまうと街の景観を損ね、風雨により劣化すると、落下や倒壊といった事故につながります。県では屋外広告物条例により、景観保全と事故防止のために屋外広告物の設置許可、管理を義務付けています。条例に沿った適正な設置、管理をお願いします。問:県庁都市政策課

## 人権連載

## こころの気づき

# 「きのくに学びの教室」で一緒に学び直しませんか?

問 県教育庁人権教育推進課 ☎073-441-3719

県教育委員会では、年齢、国籍に関係なく、さまざまな事情により義務教育を十分受けられなかった人や日本語支援が必要な人、その他学び直しを希望する人を対象に「きのくに学びの教室」を開講し、学べる機会を提供しています。

「きのくに学びの教室」は、昨年9月から定時制高校4校に開設しており、「みかき・生活」「日本語・生活」「基礎国語」「基礎数学」「基礎英語」の5講座を実施しています。

学びたい講座を選び、自分のペースで学び直してみませんか。詳しくは、お問い合わせください。

- 「きのくに学びの教室」開設校**
- ◇伊都中央高校(橋本市)
  - ◇きのくに青雲高校(和歌山市)
  - ◇南紀高校(田辺市)
  - ◇新宮高校(新宮市)

## ちゅうがっこうそつぎょうていどにんてい 中学校卒業程度認定

時・場:10月22日(木) 情報交流センター Big・U(田辺市)  
願書配布:問合先  
申:郵送(簡易書留)で9月4日(当日消印有効)までに文部科学省  
問:県教育庁義務教育課

## こうとうがっこうそつぎょうていどにんてい だい かい 高等学校卒業程度認定(第2回)

時:11月7日(土)・8日(日)  
場:\*県勤労福祉会館プラザホープ(和歌山市)  
願書配布:問合先、県教育センター学びの丘、振興局(海草、西牟婁除く)  
申:郵送で9月14日(当日消印有効)までに文部科学省  
問:県教育庁県立学校教育課

## けんしよくいんさいよう 県職員採用

①県職員採用Ⅲ種  
 試験区分・採用予定人数:一般事務2人、学校事務30人、警察事務4人、土木3人  
 受験資格:平成8年4月2日～平成15年4月1日に生まれた方  
 ※大学(短大を除く)における在学期間が令和3年3月末日で2年を超える方を除く

②県資格免許職員採用  
 試験区分・採用予定人数:診療放射線技師1人、臨床検査技師2人、学校栄養職員1人、司書1人、船舶職員2人  
 受験資格:昭和56年4月2日以降に生まれた方で資格免許取得者または取得見込者(詳しくは試験案内参照)

①②共通  
 時:9月27日(日)  
 場:星林高校(和歌山市)、田辺工業高校(田辺市)、新宮高校(新宮市)  
 案内配布:申込先、県パスポートセンター、振興局総務県民課など  
 申・問:インターネットで8月3～21日に県人事委員会事務局

## しよくぎょうくねんしどういん 職業訓練指導員

時:10月11日(日) 15:00～  
場:\*県勤労福祉会館プラザホープ(和歌山市)  
費:3,100円(受験手数料)  
願書配布:申込先、各産業技術専門学院、振興局、県職業能力開発協会  
申・問:郵送で8月17日～9月4日に県庁労働政策課

## けんのうりんだいがっこう がくせい けんしゅうせい 県農林大学校 学生・研修生

農学部(推薦入学試験)

学 科	園芸学科	アグリビジネス学科
募集人員	30人	10人
修業期間	2年	
試験場所	農林大学校農学部(かつらぎ町)	
願書受付	9月15～24日	
試験日	10月6日(火)	

林業研修部(選考試験[2次])

課 程	林業経営コース
募集人員	5人程度
修業期間	1年
試験場所	農林大学校林業研修部(上富田町)
願書受付	8月18日～9月1日
試験日	9月12日(土)

問:農学部 ☎0736-22-2203 林業研修部 ☎0739-47-4141

## ぎょうせいしよし 行政書士

時:11月8日(日) 13:00～16:00  
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)  
費:7,000円(受験手数料)  
願書配布:県庁市町村課、振興局総務県民課、県行政書士会  
申・問:郵送(指定封筒)で8月28日(インターネットは8月25日17:00)までに行政書士試験研究センター ☎03-3263-7700  
行政書士試験研究センター  
※身体の機能に障害のある方などで、受験に際して必要な措置を希望する場合は申込前に要相談



## きけんぶつとりあつかいしや だい かい 危険物取扱者(第3回)

時・場:10月25日(日)和歌山市、橋本市、田辺市 いずれも9:30～(会場は受験票で通知)  
費:甲種 6,600円、乙種 4,600円、丙種 3,700円  
願書配布:申込先、県庁危機管理・消防課、振興局総務県民課、市町村、消防本部  
申・問:郵送(簡易書留)、持参で8月25日～9月3日(インターネットは8月22～31日17:00)に消防試験研究センター和歌山県支部 〒640-8137和歌山市吹上2-1-22 日赤会館6階 ☎073-425-3369  
消防試験研究センター

## こうあつ せいぞうほあんせきにんしや 高圧ガス製造保安責任者・販売主任者

時:11月8日(日) 9:30～  
場:和歌山工業高校(和歌山市)  
費:5,700～9,300円(受験手数料)  
願書配布:申込先、県庁危機管理・消防課、振興局総務県民課(海草除く)、消防本部(和歌山市除く)、太地町  
申・問:郵送、持参で8月17～31日(インターネットは8月17日～9月2日17:00)に高圧ガス保安協会和歌山県試験事務所 〒640-8269和歌山市小松原通1-1-7 サンケイビル5階 ☎073-432-1896  
高圧ガス保安協会



広報課からのお知らせ

**テレビ** テレビ和歌山 WTV

- きのくに21** 日曜 9:30・(再) 18:30  
 8月 2日 林業の担い手を育成!  
 8月 9日 悪質商法から身を守るために  
 8月16日 耕作放棄地の再生に向けて  
 8月23日 紀の国わかやま総文2021に向けて  
 8月30日 知事と語る

**県民チャンネル**

月・火・木・金・土曜 21:55

**マンスリー県政 ニュースワイド**

毎月最終金曜 19:30

**ラジオ** 和歌山放送 WBS

**県庁だより** 毎日 11:40・(再) 18:00

※土・日曜は再放送がありません。

**ラジオでお届け!県政最前線** 火曜 15:40

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。

山青し 海青し 文化は輝く

## 紀の国わかやま文化祭2021

第36回国民文化祭・わかやま2021 第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会  
 令和3年10月30日(土)~11月21日(日)

**実施計画の策定**

来年10月30日から県内全域で開催される「紀の国わかやま文化祭2021」の全体計画を公表しました!

大会期間中に、県、市町村や文化関係団体が実施する全136事業の概要や、大会を盛り上げるための広報計画、おもてなし計画を記載しています。

実施計画は、実行委員会HPで公開していますので、ぜひご確認ください。

来年はみなさんも本文化祭にご参加いただき、文化の魅力を存分に楽しんでください!



**問** 第36回国民文化祭、第21回全国障害者芸術・文化祭和歌山県実行委員会事務局  
 ☎073-441-2417 FAX073-423-7120  
 紀の国文化祭 🔍

【広告】 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032

知事メッセージ

県民の皆様へ



再生

世界中に新型コロナウイルス感染症の猛威が吹き荒れ、和歌山県も大変な影響を受け、今までうまくいきそうになっていたものが次々と打撃を受け、ここからの再生が大きな課題となりました。単にコロナの予防だけをがんばればよいというわけではありません。

それではどうやって再生をしていったらいいでしょう。

まず、コロナの収束を期待しつつ耐えるということです。このため、県では、国の施策も活用しながら、独自の支援策を広範に展開しているところです。その中でも、どん底なのは観光業ですが、何年か後には必ず日本にまた行ってみようということになります。その時、行き先は和歌山だというように思ってもらえるように我々の資産に“みがき”をかけ、PRをしておくことです。また、ずっと進めてきたインフラの整備なども、こういう時期だからこそ急いでおくべきでしょう。

第2に未来のための投資です。ロケット発射場、IRの実現、ワーケーションなど、日本の中でも一番着々と進行しているのが、実は和歌山です。これらの投資による需要と雇用創出が、コロナで痛めつけられた和歌山県を盛り返す材料になってくれることが期待されます。これらばかりでなく、各企業が取り組んできた技術開発や、経営革新、スマート農業への投資なども、和歌山県の栄養となるはずで。

第3はコロナ後の新世界です。コロナ対策であれだけ進まなかったテレワークが一挙に進みました。オンライン取引も配達サービスも飛躍的に伸びました。おそらく東京などの大都市のあんな過密で高コストの所に、すべての人材を集める愚が意識されるようになるでしょう。製造過程は、すべて中国など外国へという流れも国内へとより戻しがあるでしょう。そういった時に、この新世界に和歌山がいかに適応してチャンスをもものにできるか、これから正念場です。

コロナと戦うのと同じように困難な道のりですが、うまく歩めば、中々よい未来が待っているかもしれません。

和歌山県知事 仁坂 吉伸



手話表現紹介動画はこちらから



総合評価値 **80**

・古紙パルプ配合率  
 ※残りは、その他の持続可能性をめざしたパルプを使用  
 ・塗工量

70%以上  
 30g/ml以下

リサイクル適性  
 この印刷物は、印刷用の紙でリサイクルできます。